

電気学会論文誌 特集「宇宙・海洋における電力技術」（平成 20 年 8 月号）

—論文の募集について—

電気学会 電力技術委員会
委員長 泉 邦和

電気学会電力・エネルギー部門誌では、論文誌平成 20 年 8 月号の特集として、「宇宙・海洋における電力技術」（担当：電力技術委員会）を企画しております。以下をご参照の上、奮って投稿していただきますよう、お願い申し上げます。

1. 特集号の趣旨

宇宙および海洋における自然エネルギーは、本質的にエネルギー密度が低く、コストや立地条件等の制約から、現状ではエネルギー利用の実用化は進んでおりません。しかし、CO₂排出原単位が低く、純国産エネルギーに成り得るという大きな特長があるため、限定的ではあっても、将来は実用化が進められる可能性があります。

また、海洋に関しては、既に資源開発、空間利用が進められておりますが、資源価格の上昇、発電所等プラントの立地確保の困難化により、今後も大規模に進展していくものと考えられます。

これらの宇宙・海洋の開発には、幅広い工学分野の知見の活用が必須ですが、電力技術も重要な部分を占めることは間違ありません。電力・エネルギー部門誌におきましては、主に、既存の電力流通設備とその運用、あるいはこれらを前提とした基礎的研究について取り扱っておりますが、今回、宇宙・海洋という新たな場所に視点を向けることにより、宇宙・海洋開発の一層の発展に寄与するとともに、宇宙・海洋という特殊条件下での電力技術が、逆に通常の電力技術の高信頼度化・低コスト化を進める際のヒントになることを期待して本特集を企画いたしました。

2. 論文の技術範囲

宇宙および海洋に係る電力技術（発電・送電・変電）およびその周辺技術全般

[例]

宇宙：SSPS におけるマイクロ波送電、レーザー送電、宇宙開発における電力技術等
海洋：海洋の自然エネルギー発電（潮汐、波力、海流、温度差、濃度差等）における革新的技術、海上の自然エネルギー発電（海上風力、海上太陽光）、人工島および海上人工建造物（海上空港、海上プラント、海上発電所、メガフロート、プラットフォーム等）に係る電力技術、海水・海底資源開発における電力技術、国際海洋連系等

3. 投稿期限

平成 19 年 10 月末日

4. 原稿送付先

〒102-0076 東京都千代田区五番町 6-2 HOMAT HORIZON ビル 8 階

(社)電気学会 会誌編修課 論文誌担当

電話 : 03-3221-7302 FAX : 03-3221-3704

E-mail: toko@iee.or.jp [電子投稿 (メール添付) 専用]

5. 注意事項

- (1) 投稿票に、「宇宙・海洋における電力技術」特集論文と明記してください。
- (2) 一般の論文と同様に、査読を経た後、掲載が決定いたします。査読結果によっては返送となることもございます。あらかじめご承知おきください。
- (3) ご投稿いただきました論文が特集号に掲載不可能となった場合は、一般論文として取り扱います。

6. 問い合わせ先

(財)電力中央研究所 電力技術研究所 機器絶縁領域

上席研究員 足立和郎

TEL.046-856-2121, FAX.046-857-5829, E-mail adachi@criepi.denken.or.jp

以上